

「LGBT」 はじめの一步!

～聞いてみよう 知ってみよう～

平成31年 **2月16日(土)**

午後1時30分から(開場 午後1時)

入場無料
予約不要

名東文化小劇場

地下鉄上社駅 上社ターミナルビル3階

「LGBT」って、実はあなたにも身近なことなんです。

第1部

講演会「LGBT出張授業」

講師 松岡成子氏(NPO法人ASTA 共同代表理事)

LGBTについての基礎的な知識、地域社会や学校の中におけるLGBTの当事者への理解・対応についてお話しします。

第2部

LGBTの当事者・当事者の親の ライフヒストリー

自身のこれまでの人生の歩みや、家庭や学校、地域社会で生活する中での経験、来場者の皆さんに伝えたいことなどについて語ります。

第3部

LGBTの当事者・当事者の親による トークセッション

それぞれの立場や経験を踏まえて、来場者の皆さんからの質問に答えます。

座談会を同日開催!

第1部～第3部終了後、
LGBTの当事者・当事者の親と、直接話ができる
座談会を行います!(要申し込み)

※詳しくは裏面をご覧ください。

※手話通訳・要約筆記あり

主催/名東区役所 協力/NPO法人ASTA

問い合わせ/名東区役所地域力推進室

TEL 778-3028 FAX 778-3027

LGBTの当事者・当事者の親との座談会

第1部～第3部終了後、LGBTの当事者・当事者の親との座談会を行います。
直接質問や話ができる貴重な機会ですので、是非ご参加ください。

※座談会の参加にあたっては、第1部～第3部(表面参照)へのご参加もお願いします。

※当日申し込み枠も若干ご用意する予定ですが、事前の申し込みをおすすめします。

日時 平成31年2月16日(土) 午後4時～4時50分 **場所** 名東区社会福祉協議会研修室

定員 20人程度(別途、当日申し込み枠あり) 地下鉄上社駅 上社ターミナルビル2階
※名東文化小劇場と同じビルです

実施形式 最大8人程度のグループに分かれ、自由に質問や話をさせていただきます。
各グループに1人、LGBTの当事者または当事者の親が入ります。
15分を1コマとしてLGBTの当事者または当事者の親が入れ替わり、計3コマ行います。

申込方法 平成31年1月31日(木)までに、以下の必要事項を電話、FAXまたはメールで下記申込先へ。
※メールの場合、件名を「人権尊重のまちづくり事業座談会申込」としてください

- ①名前(通称名やニックネームなどでも可) ②電話番号 ③名東区内在住か区外在住か
④グループ分けの希望等、事前に伝えておきたいこと(任意)

※申し込み時にいただいた情報は、グループ分けのために座談会進行役のNPO法人ASTAに提供します。

申込先 名東区役所地域力推進室 電話:052-778-3028 FAX:052-778-3027
メール:a7783021@meito.city.nagoya.lg.jp

「性別は男女のどちらかで、男性は女性を、女性は男性を好きになる。」 これは、当たり前?

“性のあり方”は非常に多様です。“性のあり方”が少数派の人々は「LGBT」や「性的少数者」と呼ばれることが増えており、日本には約13人に1人*いるとされています。*株式会社LGBT総合研究所の調査(平成28年実施)より



レズビアン

(女性を好きになる女性、
女性同性愛者)



ゲイ

(男性を好きになる男性、
男性同性愛者)



バイセクシュアル

(好きになる相手の性別は
問わない人、両性愛者)



トランスジェンダー

(生まれた時のからだの性とは異なる
性別を生きる・生きたいと望む人)

「L」「G」「B」「T」以外にも、様々な“性のあり方”があります。

家族や友達、
地域の人など、
あなたの身近なところにも
いるかもしれません

実際、どんな問題があるの?

学校生活や地域社会の中には男性と女性に区別されているものが多く存在します。

例えば、学校生活では「くん・さん」などの敬称や制服など、

地域社会では公衆トイレや更衣室、銭湯などです。

日々の生活の中で当たり前とされている男女の区別も、

辛く受け入れがたいものだと感じている人もいます。

このイベントで、まずは当事者や当事者の親の生の声を聞いてみてください。

